神奈川大学・ＵＢＣ共催シンポジウム
Kanagawa University – UBC Joint Symposium

“非文字資料と日本学・アジア学研究の新しい可能性に向けて”
“Non-written Materials for New Possibilities of Japanese/ Asian studies”

Room 120, C.K. Choi Building, UBC
9:15 am – 5 pm, Saturday, July 23, 2016
*Note: Conducted **in Japanese***

Program（敬称略）

9:15　集合：Gathering

9:30-9:35
挨拶 Greetings

ホ・ナムリン Hur Nam-lin
（UBC）

9:35-9:45
挨拶： 非文字資料研究センターについて

内田青蔵 Uchida Seizo
（神奈川大学非文字資料研究センターセンター長）

9:45-9:55
挨拶：日本常民文化研究所について

田上繁 Tagami Shigeru
（神奈川大学日本常民文化研究所所長）

10:00-10:30　報告1
「絵引」という発想―日本常民生活絵引はどのようにつくられたか？

窪田涼子 Kubota Ryoko
（神奈川大学日本常民文化研究所）

10:30-11:00　報告 2

「絵引」プロジェクトの復活　－近世図像を読み解く－

富澤達三 Tomizawa Tatsuzo
（松戸市立博物館　神奈川大学非文字資料研究センター）

11:00-11:30　報告 3
「ヨーロッパの広場にあって日本の広場にないもの–『18 世紀ヨーロッパ生活絵引』を参照しながら」

鳥越輝昭 Torigoe Teruaki
（神奈川大学外国語学部　非文字資料研究センター）

11:30-12:00　報告 4
「“もののけ姫”から見た日本文化-草木国土悉皆成仏-」

佐野賢治 Sano Kenji
（神奈川大学歴史民俗資料学研究科　非文字資料研究センター）

12:00-13:30　お昼（神奈川大学御提供）
Reception hosted by Kanagawa University

13:30-14:00　報告 5
「少女マンガに描かれた日本のジェンダー史」

ジェームズ・ウェルカー James R. Welker
（神奈川大学外国語学部）

14:00-14:30　報告 6
「戦時下日本の紙芝居と植民地」

安田常雄 Yasuda Tsuneo
（神奈川大学歴史民俗資料学研究科　非文字資料研究センター）

14:30-15:00　報告 7
「伝統美の近代的布置：１９３０年代朝鮮における地域文化アイコンとしての妓女」

ソ・ジョン 서지영 Suh Ji-young 徐智瑛
（UBC）

15:00-15:30　報告 8
「山・境界と空間ー中世高野山の御影堂」

大川栄至 Okawa Eiji
（UBC）

15:00-15:15 休憩 Coffee break

15:45-16:15　報告 9
「後醍醐天皇画像にみられる「異形」と織田信長」

パク・スチョル박수철 Park Su-cheol 朴秀哲
（ソウル大学校 서울대학교 Seoul National University）

16:15-16:45　報告 10
「美のデイアスポラ：日本で高く評価された朝鮮陶磁器」

ホ・ナムリン 허남린 Hur Nam-lin 許南麟
（UBC）

16:45-17:00　結論 Conclusion

Sponsored by Kanagawa University, UBC Asian Studies Department and Centre for Japanese Research, and the AKS Lab Korean Studies